

リニアテクノロジー、新製品「LTC2875」を発売開始

システムの信頼性を高めるために±60Vのフォルト保護回路を内蔵した3.3V/5V 4Mbps CANトランシーバ

リニアテクノロジー株式会社は、高価な外付け保護デバイスを使用することなく市場故障を大幅に減らすことができる、極めて堅牢な高耐圧 CAN (controller area network) トランシーバ「[LTC2875](http://www.linear-tech.co.jp/products/CAN_Transceivers)」の販売を開始しました。LTC2875には、コマーシャル温度グレード、インダストリアル温度グレード、車載温度グレード、ミリタリ温度グレード（-55℃～125℃）があり、業界標準のピン配置を採用した3mm x 3mmのDFN-8パッケージとSO-8パッケージで供給されます。1000個時の参考単価は1.72ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の選択および詳細に関する情報はリニアテクノロジーのWebサイトをご参照ください (http://www.linear-tech.co.jp/products/CAN_Transceivers)。

実際のCANシステムでは、据え付け時の配線ミス、グラウンド電圧障害、あるいは落雷によるサージ電圧によって、標準的なトランシーバの絶対最大定格を超える過電圧状態が生じることがあります。LTC2875はデータ伝送ラインの±60Vの過電圧フォルトと±25kV(人体モデル)のESDに対する保護機能を搭載しており、動作時およびシャットダウン時にバス・ピンを保護します。回路の動作状態(送信中、受信、電源オフ)に関わらず、±60Vまでのどのような電圧にも損傷なしに耐えることができるので、標準的なCANネットワークの堅牢性を高めます。

CANバス・システムは、産業用制御、計測ネットワーク、自動車用電子部品などで広く使用されるようになってきています。CANバスは明確に定義されたプロトコル・スタックを持ち、スタンドアロン・コントローラやFPGA、ASICをサポートしているため、RS485などの代替インタフェースで容易に実装できます。LTC2875は3.3Vまたは5Vのいずれかのレールで電源を供給できる柔軟性を備えているため、5Vレールが必ずしも存在しない産業用アプリケーションにおいて非常に有用です。優れたフォルト保護機能とESD保護機能に加えて、このデバイスは以下のようなドライバとレシーバを備えています。ドライバは誤動作したコントローラがバスをクランプするのを防ぐための、送信データ(TXD)ドミナント・タイマ付き低電磁放射(EME)ドライバです。また、レシーバは電氣的ノイズの多い環境やグラウンド・ループが存在する状況での動作を可能にする、±36Vの広い同相電圧範囲と優れた電磁環境耐性(EMI)を備えています。LTC2875は4Mbpsのデータレートで高速動作が可能で、可変スルーレートにより、1kbpsの遅いデータレートで動作できます。シャットダウン・モードでは、すべての出力が高インピーダンス状態になり、消費電力が1μAに減少します。

LTC2875の特長:

- ±60Vまでの過電圧ライン・フォルトに対する保護
- 電源電圧: 3.3Vまたは5V
- 最大4Mbpsの高速動作
- ESD: インタフェース・ピンで±25kV、他の全てのピンで±8kV

システムの信頼性を高めるために±60V のフォルト保護回路を内蔵した 3.3V/5V 4Mbps CAN トランシーバ

- スルーレートを調整可能でアクティブな対称制御機能を備えたドライバとSPLITピンにより、低電磁放射 (EME) を実現
- 広い同相電圧範囲(±36V)
- 送信データ(TXD) ドミナント・タイムアウト機能
- マイクロパワーのシャットダウン・モード
- 3mm x 3mmのDFN-8パッケージおよびSO-8パッケージ

フォトキャプション: 25kV の ESD 保護機能を備えた±60V フォルト保護 CAN トランシーバ

Copyright: 2015 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S & P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、μModule サブシステム及びワイヤレス・センサ・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode, μModule, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。FracNWizard 及び ClockWizard は Linear Technology Corporation の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先、記事掲載時のお問い合わせ先:

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-5-2 須田町佐志田ビル 5F

株式会社中外 松田(まつだ)

TEL: 03-3255-8411 (代表)

Email: linear@chugai-ad.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上